

# みどり

第62号

題字 沼田 章



園内風景

## 「それは泳いでいるとは言えません」

父の仕事の関係で約2年毎に引っ越しをした。当然学校も転校だ。小学校は3校、中学校は2校で学んだ。魔訶不思議なことに私が通った幼稚園から大学まで、いずれの学校にもプールがなかった。いや正確に言うと体育の授業で水泳の機会が極めて少なかった。プールの建設途中だったり、プールがあっても改修工事だったり、頻繁な天候不順で使えなかった年もあった。結局、幼稚園から18年間学校で水泳の授業が2回しかなかった。つまり私は泳ぎ方を教えてもらっていない。

それでも人間は水の中にいるのは気持ちが良いものだ。沖縄に行った際に連れは観光へ行ったが、私は一人残りホテルの広いプールを独り占めで泳いだ。他に見るものがないからだろうか、監視員が常に私の華麗な泳ぎに注目しており、誇らしかった。

その後の夏、知人が監視員をするプールを利用しクロールで泳いでいたら、彼が飛び込んできて「大丈夫か」と私の体を支える。慌てて「どうしたんだ」と問い返すと逆に彼が驚いていた。「いや、溺れているのかと思った。」どうやら私が華麗に泳いでいる姿は、彼が見ると私が溺れて藁をも掴む様であったようだ。「クロールで泳いでいたのだが」と告げると、彼と一緒に飛び込んできた女性監視員が「それは泳いでいるとは言えません。紛らわしいから泳がないで歩いてください」と懇願してきた。もしかすると沖縄の監視員も私が溺れかけていると思い注視してくれていたのか。気持ちよく泳いでいた私の気持ちは一気に萎んだ。

自分が思い描く様（主観）と、他人が見ている現実（客観）は違うことが多いようだ。利用者の感じ方と職員が目にする状況は大きく違うのかもしれない。その違いをきちんと理解して利用者の思いを受け止めないと、プールでの私のように利用者が惨めな思いをしてしまう。

先日子どもたちの前でギターを弾いた。曲の終わりに空高くジャンプした。子どもたちの目には「ちっちゃいオジさんの足踏み」にしか見えなかったのだろうが、子どもらの笑顔と拍手で、オジさんはロックスターになった気がして嬉しかったよ。クロールのリベンジだ。

（園長 沼田 章）

## みどり園まつり中止について

10月16日(土)に予定していた令和3年度のみどり園まつりは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止とさせていただきます。今後の開催方法について、検討を重ねてまいります。みなさまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(亀田)

## 総合防災訓練

川部みどり園では、令和3年度は10月19日に総合防災訓練を実施しました。通常は8月に実施していましたが、今年度は新型コロナウイルスの影響で、10月実施となりました。

今年も、震度5強の地震が発生し、火事が発生したとの想定で、利用者さんや職員の避難訓練を行い、全員無事に避難を完了することができました。訓練終了後、反省会を開きました。その中で、ストレッチャーが高く、利用者さんを乗せるのに大変だったとか、避難経路に障害物があった、ヘルメットを人数分確保すべきではないか、車椅子でのスロープの下り方などを周知すべきではないか、等様々な貴重な意見を得ることができました。これらの意見を参考に、来年の総合防災訓練をさらに充実させ、南海トラフ地震に備えたいと思いをしました。

(北内)



## ボランティア状況

たくさんの一般ボランティアさん、学生ボランティアさんにお申し込みをいただき、ありがとうございます。どの行事もボランティアの皆さまに支えられ、計画することができております。

新型コロナウイルスが終息することを祈りながら、今年度も成人課では外出時の支援、児童課では行事の支援をしてくださるボランティアさんを常時募集しています。ご興味のある方は、ぜひご連絡ください!

(佐野)

## 感染症対策について

8月31日に香川県看護協会感染管理認定看護師派遣事業をうけ、当園で感染管理認定看護師による助言指導を受けました。利用者の特性に応じたゾーニングの考え方、空気の流れやエアロゾルについて、防護服着脱方法などを学びました。これまで間違っていた方法を見直して取り組んでいるところです。何より重要なのは標準予防策の徹底で、正しい手洗いや手指消毒・防護具について感染症対策委員が巡回指導を行っています。また利用者や職員の検温・健康観察・マスク・環境消毒・換気の徹底、年1回職員研修を行っています。感染症に関する新しい知識や情報を学び、今後も感染症拡大防止に努めてまいります。

(北野)

## 職員研修の講師をさせていただきました。

障害者支援施設の職員さんから「強度行動障害についての理解」「強度行動障害者とのコミュニケーションの取り方」といった内容での研修講師依頼をいただき、10月19日にお伺いしました。そちらの施設では、最近の利用者さんの傾向として重複障害、強度行動障害の方が増えてきており、職員のスキルアップに役立てたいとのことでした。強度行動障害の基礎の理解から障害特性の理解、支援の工夫、事例紹介、コミュニケーションの取り方での困り感の体験など、1時間30分でお話させていただきました。夜の開催にもかかわらず、約40名の職員さんが参加されており、熱心に耳を傾けていただきました。今後の支援に役立てていただきたいと思います。

(喜田)

## 研修案内

1月から3月にかけて、「強度行動障害支援者養成研修」の基礎研修と実践研修を開催します。どちらも対面形式で小規模分散開催を予定しております。現在、申し込みを受け付け中ですので、是非ご参加ください。

令和4年度の法定研修開催時期(予定)につきましては、4月上旬にホームページ上にて公開します。「サービス管理責任者等基礎研修」を受講する為には、先に「相談支援従事者初任者研修(講義部分)」を受講しておく必要がありますので、計画的な受講をお願い致します。

(溝内)

## 苦情解決処理状況

(令和3年7月1日~令和3年10月31日)

苦情受付件数 0件

(水永)

## 編集後記

段々と寒さが増し、冬の陽だまりがことのほか暖かく感じられるようになりました。まだまだ感染対策の観点から制限されていることも多いですが、みどり園で楽しく元気に過ごされている利用者さんの姿をお伝えできればと思っています。

(福本)

### <編集・発行>

香川県立川部みどり園

〒761-8046 高松市川部町 418

TEL(代)087-885-8600

E-mail:midorien@pref.kagawa.lg.jp

<https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/etc/subsite/midorien>

# 取 り 組 み



## 東 棟

東棟中庭果樹園の秋はミカンです。今年も2本のミカンの木が大きな実をたくさんつけてくれました。

ミカンの木を東棟中庭に植えて2年半、去年も実がなったのですが、わずか5個でした。

今年は15個以上実がなりました。東棟の廊下からだんだん大きくなっていく青いミカンをみんなで窓から毎日見て、食べる日が来るのを楽しみにしていました。

やっと先日、ミカンを収穫しおやつにいただきました。あっという間に食べてしまい、来年のミカンの個数を気にしている東棟の皆さんでした。「来年もたくさん実をつけてね」とミカンの木にお願いしました。(中村)



## 南 棟



南棟の女性は、おしゃれを楽しんでいます。不定期ですが、メイクボランティアの方が来てくれて、メイクをしてもらうのを心待ちにしています。また、担当者とネイルを楽しんでいる方もいます。ラメ入りのネイルやカラフルなネイルを見ていると気分も明るくなりますね♪また別の方は、自分好みのビーズを選びながらプレスレットを手作りし、それを付けて担当者とスーパーへ外出したりしています。それぞれのおしゃれを楽しんで余暇時間を過ごしています。(福本)

## 生活介護班

10月27日29日の2日間、B班では、利用者さんが自分で選んだ、ハロウィン仕様のカチューシャやマント・カツラ・衣装などを試着し、写真撮影を楽しみました。事前に自分たちで作った、『お菓子を入れる紙袋』を持参して、園長室・地域生活支援課・医務室の3か所をスタンプラリー方式で回り、お菓子の掴み取りをしました。利用者さんが、「トリックオアトリート」とそれぞれの部屋で言うと、用意してあるお菓子の箱に手を入れて、お菓子の掴み取りができます。セリフを口頭で言うのが難しい方は、セリフの書かれた団扇を掲げたり、VOCA(音声を録音し再生できる装置)のボタンを押したりして、相手に「トリックオアトリート」と伝えました。利用者さんも職員も、童心に帰り、楽しいひとときを過ごせました。(桑原)





## 児童課 お楽しみ会



10月にみどり園の体育館で、児童課合同のお楽しみ会を開催しました。

西棟の子どもたちによる、エアバンド演奏で開幕です!!自分たちでドラムやギター、キーボードを工作して、ノリノリでエアバンド演奏を行いました。そして、園長による本物のバンド演奏があり、みんな大盛り上がりです♪♪みんなで“学園天国”を熱唱しました。北棟の子どもたちはドラムに興味を持ち、叩いて音を楽しむ様子が見られ、楽器や音楽に触れる良い機会となりました。

その後は、パン食い競争ならぬ、お菓子食い競争やくじ引き大会をしました。

お菓子食い競争では、人前で何かをすることが苦手な男の子が、緊張しながらも、お菓子をゲットしようと、頑張って一人でスタートラインに立ち、ゴールに向かって走っていく姿がありました。とてもかっこよかったです!!

最後のランチタイムでは、それぞれが選んだ好みのお弁当をおいしくいただきました。たくさんのボランティアさんにご協力をいただき、児童課みんなで秋の休日を楽しむことができました!!(太田)

